



# 農薬の適正使用で 『農作物、生産者、環境』の安全 を守りましょう

安定的な生産のために農薬は必要な資材です、適切に使いましょう

## 防除対策の基本

- ◆ 病害虫・雑草が発生しにくい環境をつくる
- ◆ 発生状況を確認し、適切な資材を適期に使う
- ◆ 適切な防除ができたか確認する



## 農薬使用の基本

- ◆ 農薬ラベルを確認、使用方法を守る
- ◆ 周辺への農薬飛散防止対策を実践する
- ◆ 農薬の管理を徹底し、保護具を必ず着用する

農薬は、病害虫・雑草への効果だけでなく、農作物への薬害や残留、環境影響などについて安全性が確保できるよう使い方が決められています。安全に使うために地域での連携を大切にしましょう。



# 農薬安全使用のためのチェックリスト

確認しましょう！



## 農薬の使用前

- 農薬登録番号のある農薬を選びましょう
- 農薬ラベルをよく読みましょう  
作物名、使用量・希釈倍数、使用時期・収穫前日数、総使用回数、注意事項、最終有効年月を確認しましょう
- 散布器具の点検を行い、前回使用時の薬液が残っていないか等確認し、使用前に通水しましょう
- 生産者同士、住民、他業者と連携をとり、作業スケジュール等の連絡を密に行いましょう

農薬登録番号のある農薬を使います

殺虫剤		農林水産省登録 第○○○○○号	
○○○○○水和剤			
成分:△△△△△-○%			
適作物種と使用方法			
作物名	適用希釈	使用時期	使用回数
キュウリ	1000~2000倍	収穫前4日	1回
オクラ	1000倍	収穫前3日	1回
トマト	2000倍	収穫前2日	1回
...	...	...	...

使用してよい作物を確認します

適用内容の範囲で使用します

効果的な使い方、散布回数のための注意などを確認します

安全に使用するための注意事項を守ります



## 農薬の使用時

- カップ天国エースなどの防除衣や農業用マスク、ゴーグル・メガネ、手袋などの保護具を着用しましょう
- 散布圃場面積にあわせ、散布液は残らないよう調製しましょう
- 農薬飛散防止のための基本的な施用法を実践しましょう
  - ・風向きに注意し、風の強い時は散布しないようにしましょう
  - ・作物の近くから散布し、圃場の縁近くは内側に向けて散布しましょう
- 土壌くん蒸剤は、農薬容器に表示された使用上の注意事項に従い、ビニール等の被覆を確実にいきましょう



## 農薬の使用後

- 散布器具のタンクやホースに農薬が残らないようによく洗浄しましょう
- 廃液は河川等の水系に流れないように注意しましょう
- 水田の農薬使用后、7日間は止水管理をしましょう
- 農薬は鍵のかかる専用の保管庫に入れて管理することを徹底しましょう  
また、ペットボトル等への移し替えは誤飲の原因になるため、やめましょう
- 圃場、作物ごとに農薬の使用履歴を都度記録しましょう  
散布日、農薬名(剤型)、散布した量(使用量・希釈倍数)は必ず記載しましょう

